

川上っ子に確かな力を付ける家庭学習

—自ら進んで学ぶ子どもを育てるために—

川上小学校では、児童の学力の向上に取り組んでいます。より成果を上げていくためには、学校での学習に加えて、家庭で学習習慣をきちんと身に付けさせていくことが大事になります。そこで、家庭と連携し、定着させるために「音読・リコーダー・体力づくりカード」を作成しています。

次のことを保護者の皆様にご理解いただき、毎日しっかりと家庭学習に取り組み、確かな力を育てていきたいと思っております。ご協力よろしく申し上げます。



【学力向上の基本的な考え方】

学力は、体力や気力の支えがなければ向上できるものではありません。健康な身体や強いところ＝粘り強く、意欲的に取り組むところを育むためには、十分な睡眠や食事、運動など家庭での様々ななかかわりが必要となってきます。

また、学力は学校だけで向上できるものではありません。その日に学習したことをその日のうちに復習しないと、半分以上は忘れてしまうと言われております。ここに家庭学習の果たす重要な役割があります。

【家庭が取り組むポイント】

◎積極的ななかかわり

- 一緒に食事をし話をするなど、かかわる機会を増やしてください。
- 一緒に読書をする機会を増やすなど、学習環境を整えてください。
- 努力や伸びを見付けてほめたり、励ましたりしてください。
- テレビやゲームの時間についてのルールを決め、家庭学習の時間を確保してください。

◎基本的な生活習慣の確立

- 早寝・早起き・朝ご飯、排便などの生活リズムの確立を図ってください。
- 挨拶やお手伝いなどの習慣を付けてください。
- 「宿題を必ずする」「次の日の準備をする」など、家庭における基本的な学習習慣を身に付けさせてください。

【家庭学習のめあて】

低学年・・・机に向かって学習する習慣を付けよう	30分以上
中学年・・・自ら学習する習慣を付けよう	45分以上
高学年・・・自分で学習を進める習慣を付けよう	60分以上

【音読・リコーダー・体力づくりカードについて】

- ・毎日取り組み、カードに記入します。土日で1回は取り組みます。
- ・音読やリコーダーは評価項目があるので、意識しながら練習するよう声かけをしてください。
- ・体力づくりは、A・B・Cの項目があるので、バランスよく取り組み、○を付けてください。
- ・カードの内容は、学年の実態によって変更することもあります。
- ・サインは保護者の方がしてください。